

2022 年度秋季中部学生ヨット選手権大会

共同主催	中部学生ヨット連盟 愛知県ヨット連盟
大会期間	2022 年 9 月 24 日 (土) ~ 2022 年 9 月 25 日 (日)
開催地	愛知県蒲郡市海陽町 1-7 豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

レース公示

略語

「SP」 レース委員会、またはテクニカル委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。これは規則 63.1 及び A5 を変更している。当該委員会はその規則の違反を抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定される。

「NP」 艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a) を変更している。

1. 規則

- 1.1 本大会は「セーリング競技規則 2021-2024」（以下、『規則』という）に定義された規則を適用する。
- 1.2 規則 41 に以下を追加する。
『(e) 自チーム内での情報の交換』
- 1.3 規則 60.1(b) に以下を追加する。
『ただし、艇は、自チームの他艇から受けた損傷または障害に基づいて、救済要求を行うことはできない。』
- 1.4 付則 P が適用される。
- 1.5 付則 T が適用される。
- 1.6 SCIRA 規則の「国内及び選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。

2. 大会を管理する文書

- 2.1 本大会を管理する以下の文章は、全日本学生ヨット連盟にて入手できる。
- 2.2 <https://www.zennihon201809.com/>
 - ① 全日本学生ヨット連盟規約
 - ② 470 級学連艇申し合わせ事項
 - ③ スナイプ級学連申し合わせ事項
 - ④ 艇体への大学名表示に関する申し合わせ事項

3. 艇. 装備. セール

- 3.1 各クラスとも 1 チーム 3 艇とする。なお、各チームとも 1 艇の予備艇を認める。
- 3.2 セールは各チーム 3 セットする。なお、各チームとも 3 セットの予備セールを認める。
- 3.3 470 級について、以下のとおりとする。
 - ① 2022 年団体登録を完了していること。
 - ② セールは基本計測が完了していること。また 470 協会に登録された艇以外のセール番号を使用してはならない。
 - ③ メイン・セールとスピネーカーのセール番号は同一でなければならない。

- 3.4 スナイプ級について、以下のとおりとする。
- ① 2022 年 SCIRA 登録が完了していること。
 - ② スナイプクラスの今年度新調したセールは、2022 年の年計測を完了していること。また 2022 年 SCIRA に登録済の艇以外のセール番号を使用してはならない。
- 3.5 予備艇使用は破損の場合のみとし、最初の適当な機会にレース委員会の許可を得なければならない。
- 3.6 両クラスとも同一のセール番号を同時に複数の艇で使用してはならない。
- 3.7 セール交換は破損、紛失の場合のみとし、最初の適当な機会にレース委員会の許可を得なければならない。
- 3.8 個人用浮揚用具（ライフ・ジャケット）は、最低規格 ISO 12402-5、または USCG Type III、または AS4758 LEVEL50 または同等の個人用浮揚用具を使用しなければならない。膨張式ライフ・ジャケットは認められない。

4. 広告

艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

5. 参加資格

- 5.1 参加チームの競技者は、以下の事項を満たしていなければならない。
- ① 2022 年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
 - ② 全日本学生ヨット連盟規約第 6 条に定められた競技出場資格を満たしていること。
 - ③ 470 級の競技者は、日本 470 協会の 2022 年度団体登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
 - ④ スナイプ級の競技者は、2022 年 SCIRA 会員（Junior 会員、Senior 会員）であること。
会員区分については、（一社）日本スナイプ協会ホームページを確認のこと。
<https://www.scirajapan.com/>
 - ⑤ 参加チームの監督およびコーチは、2022 年度(公財)日本セーリング連盟会員であること。
 - ⑥ スポーツ安全保険（人身・物損補償）相当の保険に加入していること。

6. 参加申し込み

- 6.1 参加資格を満たしたチームは、申込期日までに以下の手続きを完了させ、公示 7 に該当する参加料を振り込むことで参加申し込みが完了する。

【参加申し込みフォーム】の該当する参加申込書を完成させ送信する。

【参加申込書フォーム】 ※申し込みは、8 月以降を予定

[参加申込書-1 一般事項申込フォーム](#)

[参加申込書-2 470 艇登録フォーム](#)

[参加申込書-3 470 選手申込](#)

[参加申込書-4 スナイプ艇登録フォーム](#)

[参加申込書-5 スナイプ選手申込](#)

[参加申込書-6 支援艇許可申請](#)

【その他フォーム】

[健康チェックシート](#)

[リクエストシート](#)

- ① 中部学生ヨット連盟に年間登録しているものから変更がある場合、以下の添付書類の画像を、EXCEL ファイルに貼り付け、PDF ファイルに変換したものを電子メールで提出する。
- 競技者、監督、コーチ全員が『2022 年度(公財)日本セーリング連盟』の会員であることの証左。
 - 470 級は「INTERNATIONAL 470 CLASS MEASUREMENT FORM」の写し。
2011 年 7 月 29 日以前に登録された艇は、上記に加え「計測登録証明書」の写し。
 - スナイプ級は「スナイプクラス計測証明書」の写し。
【提出先電子メールアドレス】 chubu icyf@gmail.com

② 参加申込期日

2022 年 9 月 10 日(土)17 時

申込期日までに公示 6.1 が完了していない場合は、2021 年 9 月 17 日 (土)17 時までの提出に限り、レイトエントリー扱いとする。

- 6.2 期日を過ぎてからの艇、セールまたは競技者、支援者の追加変更登録は、主催団体を納得させる合理的な理由を必要とする。

7. 参加料

- 7.1 参加料等は以下のとおりとする。

① 参加料

30,000 円/1 校・1 クラス ※レイトエントリーの場合 45,000 円/1 校・1 クラス
但し参加艇数が 1 艇の場合は、15,000 円/1 校とする。

② 施設使用料

- ③ 上記参加料には、豊田自動織機海陽ヨットハーバーの使用料は含まれないため艇保管料及び給水設備使用料、支援者艇関連費は、参加チームの責任でハーバー窓口にて手続きを行い支払うこと。

【振込先】

三菱 UFJ 銀行 松阪支店 店番 532 普通口座 0090156

口座名義 チュウブガクセイヨットレンメイ イシクラ トシヒロ

【振込者の入力】

振込は、大学名毎にまとめて振り込みをする。 例 ○○ダイ

- 7.2 申し込み後の返金は一切応じない。ただし、公示 18 により大会が中止された場合のみ、参加料より必要経費を差し引いた額を返金する。

8. 日程

- 8.1 本大会の日程は以下のとおりとする。

9 月 23 日(金) 20:00 - 20:15 受付 (ZOOM)

9 月 25 日(日) 17:00 表彰式 レース終了時間により早めることがある。

レース日に行われるレース数は次のとおり計画する。

日程	470 級	スナイプ級
9 月 24 日(土)	5	5
9 月 25 日(日)	3	3

- 開会式を 8:30 に行う。
- 毎日 8:40 よりブリーフィングを実施する。
- 毎日 9:45 に 470 級の第 1 レース最初の予告信号を発する。スナイプ級の予告信号はその後に適宜発せられる。

- 8.2 本大会のレース数は、各クラス最大 8 レースを予定し 1 レースをもって大会成立とする。
- 8.3 計画しているレースを完了させるため、当日までの計画に対して 1 レースを越えない限りレースを前倒しすることがある。また、計画通り実施できなかったレースは、翌日以降計画数を超えて実施することがある。
- 8.4 9 月 25 日は、13:01 以降に予告信号は発せられない。
- 8.5 受付は、ZOOM にて行う。
ZOOM ID : 389 909 5063 パスコード : chubu

9. 帆走指示書

帆走指示書は 2022 年 9 月 16 日(金)までに、大会ホームページに掲載する。

10. レース・エリア

【添付図 A】は「レース・エリア」を示す。

11. コース

【添付図 B】は、艇が帆走するコースを示している。

12. 得点

- 12.1 クラス別のチーム得点は、完了した全てのレースにおける各チーム 3 艇の得点の合計とし、より得点の少ないチームを上位とする。この項は規則 A2.1 を変更している。
- 12.2 クラス別のチーム得点がタイとなった場合は、規則 A8 の「艇」を「チーム」に置き換えてタイを解く。
- 12.3 参加艇数が 3 艇未満のチームについては、艇数が 3 艇となるように仮想の艇を設定する。ただし、仮想の艇は規則 A5.2 の「シリーズに参加した艇の数」には含まれない。また、略語は DNC とする。これは規則 A5.2 を変更している。
- 12.4 総合得点は両クラスのシリーズ得点を合計とし、より得点の少ない大学を上位とする。ただし、片クラスのみ出場している大学については総合順位の対象外とする。
- 12.5 総合得点がタイとなった場合、各大学の各クラスのレース得点を、両クラスともすべて良い順に並べて、規則 A8.1 に準じて解く。それでも解けない場合には、その大学の各クラスの、最終レースにおけるレース得点を合計し、その合計得点が低いほうを上位とする。
- 12.6 規則 90.3(b)に規定された失格（「DNE」）に対する得点は、参加艇数に 5 を加えた得点とする。これは規則 A5.2 を変更している。
- 12.7 掲示されたレースまたはシリーズの成績結果の中に誤りがあるとして照会する場合、19 にある『リクエストシート』を用いて照会することができる。

13. 賞

賞は次のように与えられる。

順位	総合	各クラス
優勝	総合優勝旗（持ち回り）、賞状	賞状
2 位・3 位	賞状	賞状

14. 支援者・支援者艇

- 14.1 [NP][DP] 支援者艇は、大会期間中いつでも連絡が取れる携帯電話の番号を支援者艇登録フォームにて登録すると共に、支援者用 LINE グループチャットに登録する必要がある。支援者用 LINE グループチャットへの登録名は、大学名＋責任者名とする。携帯電話等の通信手段は、支援者艇にてそれぞれ準備する。
- 14.2 [NP][DP] 豊田自動織機海陽ヨットハーバー内では、支援者艇は、西側の棧橋以外に係留してはならない。
- 14.3 [NP][DP] 支援者艇が乗員の乗降、機材の積込み、積下ろしのために一時的に豊田自動織機海陽ヨットハーバーに入港する場合でも、ヨットハーバー事務室にて所定の手続きを行い、使用料を支払わなければならない。
- 14.4 [NP][DP] コロナウイルス感染拡大防止に伴うまん延防止緊急措置や非常事態宣言が愛知県内に発令されている場合は、支援者艇には、定員の 80% を超えて乗船してはいけない。端数の場合は、小数第一位を四捨五入した人数とする。
- 14.5 支援者艇は、常時登録した携帯電話に出られるようにしなければならない。また、V 旗が掲揚された場合は、支援者用 LINE グループチャットの確認を常時行わなければならない。これは、規則 37 を変更している。

15. 責任の否認

この大会の競技者、支援者は自分自身の責任で参加する。規則 3『レースをすることの決定』参照。主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16. 大会期間中の肖像権及び個人情報の公開

大会期間中の艇、競技者、支援者に関する写真、動画等の全ての著作物、映像に関する権利は、主催団体に帰属する。参加申し込みにあたり提出された個人情報は、本大会の情報発信をするメディアを除き、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

主催者の判断により、大会情報の発信のため、名前、所属、セール番号、学年、写真、動画が含まれる内容の記事や「エントリーリスト」「成績表」などについて、大会ホームページや SNS に掲載されることがある。

17. [DP][NP] コロナウイルス感染予防対策

- 17.1 選手、支援者は、政府が公表する「新型コロナウイルス感染症対策」及び公示 17 を遵守すること。政府の公表情報は次のホームページから確認できる。<https://corona.go.jp/>
- 17.2 海陽ヨットハーバーの利用にあたっては、施設が指示する【新型コロナウイルスの感染拡大防止による施設利用の制限について】を遵守すること。これは、豊田自動織機 海陽ヨットハーバーのホームページで取得出来る。<http://www.aichi-koen.com/kaiyo/>
- 17.3 マスク等、感染対策に必要な物は、選手自身で準備すると共に海陽ヨットハーバー内では必ず着用する。
- 17.4 大会前 2 週間以内にコロナウイルス感染の疑いがある場合は、大会に参加しない。これは、期間内に「濃厚接触者の定義」に該当し陰性が確定していない者、または接触し体調に少しでも異常を感じた場合も含まれる。
- 17.5 毎朝の健康状態等をブリーフィングまでに公示 6.1 の健康チェックシートによりオンラインにて提出する。海陽ヨットハーバー入所時は、体温測定と手の消毒を実施する。この結果、体調に異状がある場合は、来場しない。

17.6 大会期間中にコロナウイルス感染の疑いがある場合は、主催団体に報告する。また、大会終了後2週間以内にコロナウイルス感染症状が発生した場合も主催団体に報告する。

17.7 大会終了後2週間は、行動を記録し主催団体から要求があった場合は提出する。

18. 大会延期・中止の要件

18.1 次の場合は、大会を中止もしくは期間の短縮をすることがある。また、大会期間中に大会を中止した場合は、保健所等の公的機関の指示に従う。

- ① 大会期間に愛知県、岐阜県、三重県、静岡県の各地域で日本国政府による緊急事態宣言が宣言されている場合。
- ② 緊急事態宣言が解除されても、十分な準備期間が無い場合。十分な期間とは、概ね2週間とする。
- ③ 感染拡大防止のため行政機関等より、愛知県において500人規模を上回る屋外イベントの中止依頼がされた場合。
- ④ 公的機関から大会中止の指示がされた場合。
- ⑤ 大会期間中に選手、関係者の感染が発覚した場合で他の参加者に影響があると判断したとき。
- ⑥ 参加校が3校以下となった場合。
- ⑦ 会長が、中止を判断したとき。
- ⑧ 大会期間中に愛知県でまん延防止重点措置が発令されている場合は、毎日の予告信号予定時刻を10:30とし、レース数を最大6レースとする。
- ⑨ 大会の中止、短縮については、9月10日までに決定をする。

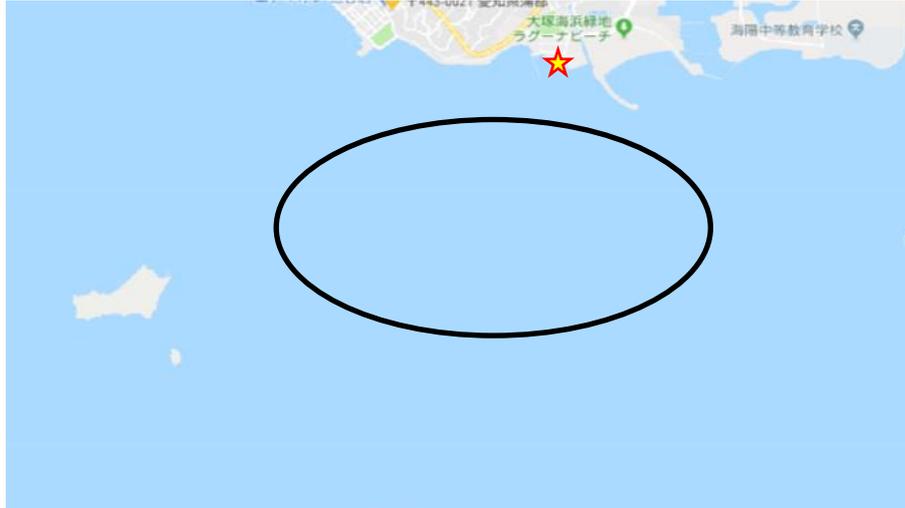
19. 問合せ先

本大会に関する問い合わせ先は、大会ホームページにあるリクエストシートにて行う。

[リクエストシート](#)

[大会ホームページ](#)

【添付図A】 「レース・エリア」



【添付図B】 「コース図」

START→M1→M2→M1→M2→FINISH

